

---

## 岐阜県立東濃フロンティア高等学校

校 長 吉村 智典

学校住所 土岐市泉町河合1127-8 電話 0572-55-4151

---

1 会議名 東濃フロンティア高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和5年2月6日(月) 13:30~15:30

3 開催場所 東濃フロンティア高等学校 会議室

4 参加者

会 長	山田 利彦	土岐市泉西公民館館長
副 会 長	松本 律子	土岐市保護区保護司会
委 員	三浦 直之	東濃鉄道多治見営業所助役(欠席)
	加藤 謙示	泉町河合区長
	宮島 千佳	東濃フロンティア高等学校育友会本部役員(欠席)
	村野 政章	NPO法人Earth as Mother 本部副理事(兼「いくるば」事業統括長)
	長江恵理子	岐阜県立はなの木苑東濃圏域発達障害地域支援マネージャー

学校側	吉村 智典	校 長
	三輪田久信	副校長
	田並 正	教 頭
	原 美代	事務部長
	松本 義一	教務主任
	杉本 知宏	生徒指導主事
	岩川光一朗	進路指導部副主任

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 今年度の取組のまとめ

##### 自己評価・学校関係者評価について

- 意見1: ICTの活用や、発達障がいをもつ生徒にもわかりやすい授業づくり(ユニバーサル化)により多くの生徒の学力向上につながっていることがとてもよい。
- 意見2: 発達障がいをもつ生徒の対応について、外部講師を招いて研修会を実施することは職員の専門性を高めるためにととてもよいことであった。
- 意見3: 高校においては、発達障がいだけでなく、複合的な問題が関わっていることも多い。より多くの人が関わって支援をしていく必要がある。
- 意見4: 進路指導において、1, 2, 3年次と繋がりのある指導を実践していることはとてもよい。
- 意見5: 当初から学校に行きにくさを感じていた生徒が、コロナ感染症対応をきっかけに学校に行けなくなった例が少ない。そうした現状も踏まえて、少人数の強みを生かして適切に指導している。
- 意見6: 地域と学校が繋がり、情報交換を頻繁に行うことはとても重要であり、より多くの生徒を助けることになる。
- 意見7: 土岐市駅前における東濃フロンティア高校の生徒の様子はとてもよくなった。自分たちで清掃のボランティア活動をしていることも影響していると思う。
- 意見8: 学校のホームページを活用し、学校や生徒の様子、生徒会活動の様子を地域に発信することに努めてほしい。

(2) 生徒会の取組について

意見1：生徒会の生徒一人一人が自信をもって活動に取り組んでいることがよくわかった。

意見2：生徒の声を直接聞くことができてよかった。生徒会の活動を通して自分自身が成長を実感できていることがとてもよい。

意見3：今年度初めて発刊されたという生徒会新聞（1号～8号）は内容、構成、イラストすべてよくできており読みごたえがある。このような生徒の活躍の場面が広がるのが大切である。

6 会議のまとめ

- ・本校の課題とその取り組みについて有益な意見を得た。
- ・生徒会の役員（生徒）との交流を通じて、本校生徒が自分たちでよりよい学校づくりに取り組んでいることについて肯定的な意見を得た。